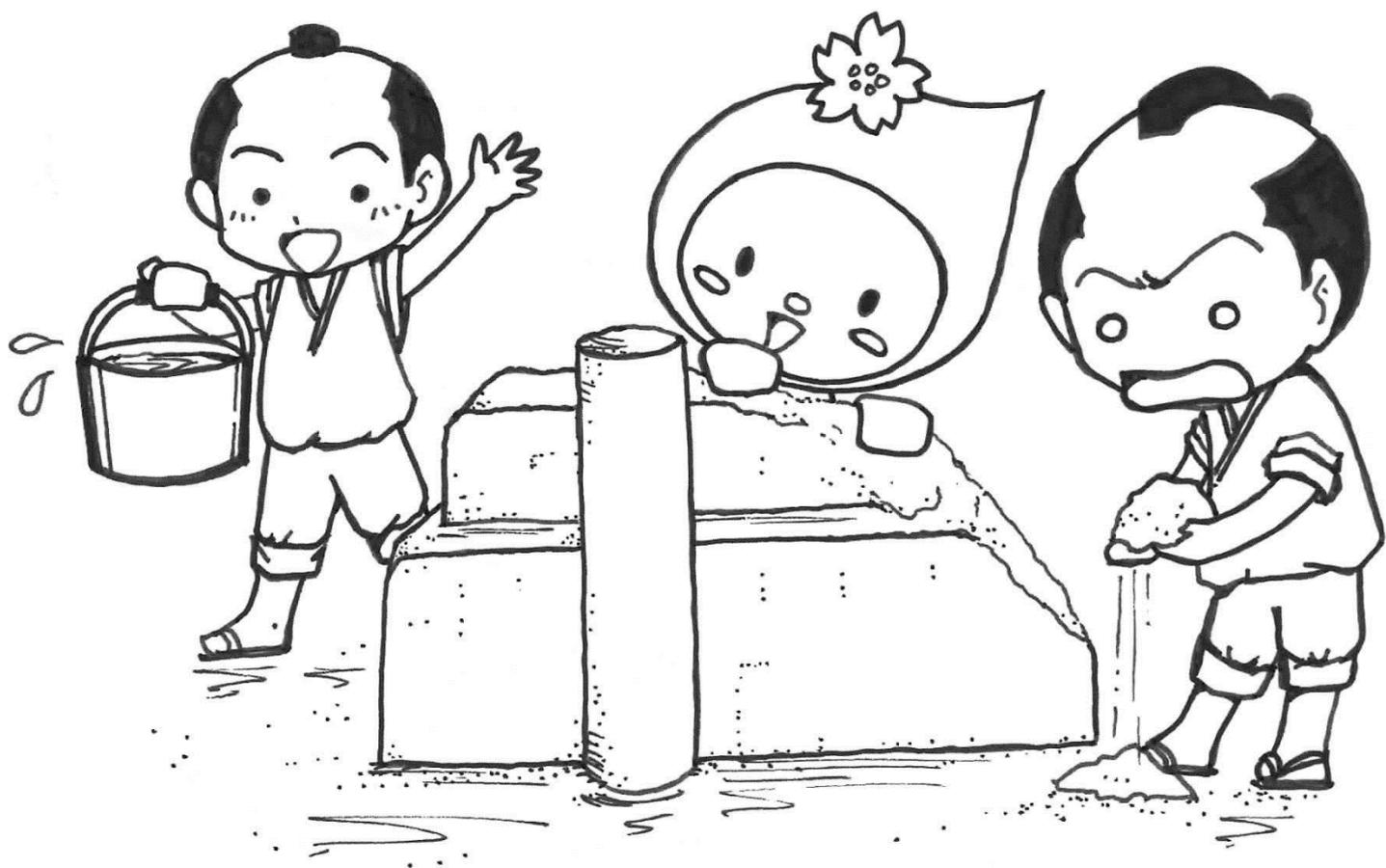


2022年 夏号

みどりのまど

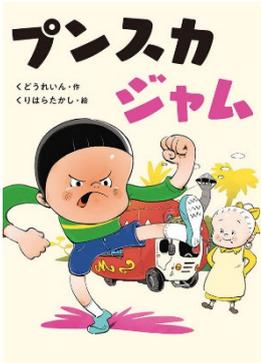


フリモライフラリーはむら
(はむらしとしょかん)

☎042-554-2280

ていがくねん む
低学年向け

プンスカジャム



くどう れいん 作 くりはら たかし 絵

福音館書店
913/ク

ハルは友だちのタニくん^{とも}とこうえんであそぶやくそくをしていました。でも、いくらまってもタニくんはきません。おこったハルのまえに、「あなたのプンスカ、ジャムにします」とかいてあるパンやさんがあらわれます。プンスカってなんだ？！

けんかのたね



ラッセル・ホーバン 作
小宮 由 訳 山村 浩二 絵

岩波書店
933/ホ

ある日、お父^ひさんがかえるといえ^{とう}の中は大き^{なか}さわぎ。いぬはねこをおいかけまわしているし、4人のこどもは大き^{おお}げんか。みんな「じぶんのせいじゃない」というけど、いったいどうしてこんなことになっちゃったの？！なかなかおりできるのかな？

おてがみほしいぞ



こうまる みづほ/作

あかね書房
913/コ

オオカミのギロンがさかなつりをしていると、ゆうびんやのヤギがてがみをくばっていました。てがみをうけとったどうぶつたちは、みんなおおよろこび。そのようすをみてギロンも、てがみがほしくてたまらなくなりました。さて、ギロンは、どうするのでしょうか…？

かずさんの手



佐和 みすえ/作 かわい ちひろ/絵

小峰書店
913/サ

96さいのかずさんは、みかのひいおばあさん。ある夏^{なつ}のひに、かずさんがはなしをしてくれたのは、1945年8月9日のながさきにげんばくがおとされた日^ひのこと。ながさきのびょういんではたっていた時^{とき}におきたできごとのはなしでした。

ちゅうがくねん む
中学年向け

ラビットホッピング！ うさぎがぼくのパートナー！？



マーリン・エリクソン 作
きただい えりこ 訳 森山 標子 絵

理論社
949/エ

いもうと にゆういん
妹が入院し、パパとママはつきっきり。おじいちゃん家に行く
ことになったアルヴィンは、友だちにも会えなくなりました。
そんなとき、ラビットホッピングに出るうさぎを育てているイルラと
出会う。ラビットホッピングってどんなことをするのか？

世界でいちばん優しいロボット



岩貞 るみこ 文 片塩 広子 絵

講談社
916/イ

こどものころから孤独だった健太郎にはロボット作りの才能があった。だ
が「自分は何をしたいのか。」「どんなロボットが必要とされているのか。」
という悩みの中、さまざまな人との出会いや別れを経て成長した健太郎が
作ったのはオリヒメという世界一優しいロボット。他2編。

おてんばヨリーとひげおじさん

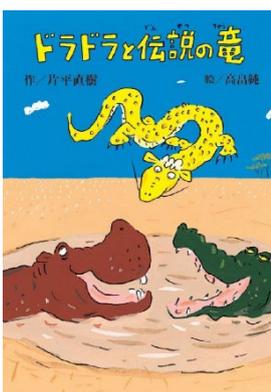


アニー・M・G・シュミット 作
フィーブ・ヴェステンドルフ 絵 西村 由美 訳

岩波書店
949/シ

あたらしい ときゅうれつしゃ はじ はし ひ しや
新しい特急列車が初めて走る日、車しょうのひげじいさんは大は
りきり。ところが、発車の合図をしようとした時、元気な女の子ヨ
リーが、列車の下にもぐりこんだネズミたちを助けたことで、列車
の出発はおくれ、次々ととんでもないことが起こってしまう！

ドラドラと伝説の竜



片平 直樹 作 高島 純 絵

文研出版
913/カ

おとうさんといっしょに、雨を降らせるためにアフリカにやってき
た、こどもの竜ドラドラ。ある日、ドラドラが苦手な、雨を降らせ
る練習をさせようとするおとうさんからにげだしたら、モンス
ターハンターにねらわれてしまった！ドラドラはどうなるの？

こうがくねんむ
高学年向け

スイマー



高田 由紀子 著 結布 絵

ポプラ社
913/タ

とうきょう きょうごう ざせつ こう いらい すいらい
東京の強豪スイミングクラブで、挫折した航。それ以来、水泳か
ら遠ざかっていた。急に新潟県の佐渡島に引っ越すことになり、
ひよんなことからまたスイミングクラブに入ることに。泳ぐことの
たの だの 楽しさと仲間の大切さを、ほんとう いみ し 意味で知ることになる。

エヴィーのひみつと消えた動物たち



マット・ハイグ 作
宮坂 宏美 訳 ゆうこ 絵

ほるぷ出版
933/ハ

どうぶつ だいす さい とくべつ ちから
動物が大好きな 11歳のエヴィーにはギフトという特別な力があ
った。動物と話ができるのだ。これはぜったいのひみつだったの
に、あることから「ライオンと話せる少女」として有名になって
しまう。そしてある男にねらわれることになって…。

朝顔のハガキ 夏休み、ぼくは「ハガキの人」に会いに行った



山下 みゆき 作 ゆの 絵

朝日学生新聞社
913/ヤ

なつ く ねんせい せいや いえ まいとしとど ふしぎ か
夏が来ると、6年生の誠矢の家に毎年届く不思議なハガキ。書いて
ある文章はいつも同じ。「夏休みに遊びに来てください。」ばあちゃ
んに見せるとなぜか怒って破られてしまう。大反対されるに決まっ
ているけど、僕はハガキの人に会いに行く！そこには不思議な出会
いが待っていて…。

サステナブル・ビーチ



小手鞠 るい 作 カシワイ 絵

さ・え・ら書房
913/コ

「サステナブル・ビーチ」—そんな名前の小部屋に、七海は入っ
た。永遠につづいていく、すべての生き物たちのための、きれいな
うみべ 海辺。そこで、七海が目にしたものは…。たったひとつしかない海
を守るために、今できること。七海の「夏休みアクション」が始ま
る—